

2人がゴールド賞受賞

ジャパンガスエナジー（JGE）は7日、東京都千代田区のKKRホテル東京で、2022年度JGEトークコンテスト関東地区大会「お家を楽しく！快適・豊かなガスライフ」を開催した。関東地区の特約店から10人が出場。顧客にLPガス機器を提案する演技を競い、ゴールド賞2人、シルバー賞4人、ブロンズ賞4人が決定した。ゴールド賞を受賞した2人は、11月18日に東京都内で開催予定の全国大会に出場し、各地区を勝ち抜いた精鋭たちと日本一を競う。

関東地区大会のゴールド賞は、15分の持ち時間でLP賞は、エネジンの佐藤真菜、ガス機器を提案する設定。氏とサイサンの内藤北斗氏。顧客は築30年の戸建て木造が受賞。シルバー賞はJO 住宅に居住しており、設置MOPフロア関東の梅澤敦史 後13年が経過した石油給湯氏、アジア商事の数田友也 器を使用している。コロナ氏、エネアーク関東の高橋 福で自宅にいる時間が長く頭典氏、第一エネルギー設 備の狭川直也氏が受賞し いたという思いがある。た。ブロンズ賞は大洋石油 エネジンの佐藤真菜氏、ガスの鈴木光氏、ミツウロ は、タブレット端末を使い、コウエッセルの小林広治 リンナイ製ビルトインコン氏、富士瓦斯の中村みく氏、ロ「デリシア」とマイクロ 銹子燃料の名雪雄太氏が受 賞した。

JGE トークコンテスト関東大会

コンテストは、30代後半の顧客（男性）と30代前半の配偶者の夫婦が入賞し、スマートフォン用アプリで、食のプロが監修した

約450種類のレシピから料理を選択し、自動調理ができることも説明した。マイクロボアルバスユニット内蔵風呂給湯器について、入浴後の温浴効果が持続し、保湿効果もあるなど女性の満足感が高いことを紹介した。

サイサンの内藤北斗氏は、石油給湯器からガス給湯器への交換で灯油タンクのスペースを有効活用できることをPR。ノーリツの給湯器には、UV除菌ユニットを搭載できる機種があることも紹介した。UV除菌ユニットを使うことで、複数回お風呂を沸かし直し

トークコンテスト関東地区！快適・豊かなガスライフ



ゴールド賞を受賞したエネジンの佐藤真菜氏（左）とサイサンの内藤北斗氏

ても除菌で臭いが抑えられるとメリットを説明した。また、除菌した風呂の残り湯を安心して洗濯にも使用できることも強調した。

ほかの出場者も、最新ビルトインコンロの自動調理機能を紹介したり、洗濯物の部屋干しの臭いが気になっている顧客に対してガス衣類乾燥機の特徴を詳細に説明するなど、それぞれ独自の工夫をしていた。

ジャパンガスエナジーの細川良治取締役常務執行役員販売部門長は、コンテストを総括し「今回のテーマは『お家を楽しく！』という趣旨。一つのポイントは、ホームセンターと比べて（LPガス販売店から買うと）何が違うかだ。ホームセン

ジャパンガスエナジー（JGE）のトークコンテスト関東大会にて、エネジン株式会社営業企画部の佐藤真菜がゴールド賞を受賞しました。

今回のコンテストは「お家を楽しく！快適・豊かなガスライフ！」をテーマに、決められた設定のご家庭にLPガス機器を提案するものでした。お客様の満足度向上に繋がる提案を複数用意し、タブレット端末を活用した分かりやすさと持ち前の笑顔で、ゴールド賞を受賞することができました。11月18日の全国大会出場に向け、さらなる努力を続けるとともに、今回学んだことを今後の活動にも活かして参ります。

令和4年(2022年)9月12日(月)

ガスエネルギー新聞

